

Get (持続 ID) 関数の罨

2012/12/1

FileMaker UG 全国合同オンラインミーティング 2012

ライトニングトーク発表資料

松尾 篤 (株式会社エミック)

Agenda

- Get (持続 ID) 関数とは
- Get (持続 ID) 関数とセキュリティ
- Get (持続 ID) 関数とプライバシー

Get (持続 ID) 関数とは

Get (持続 ID) 関数

- “FileMaker が実行しているコンピュータまたはデバイスの固有の識別子を表すテキストを返します” (FileMaker Pro 12 ヘルプ)
- 英語ではGet(PersistentID)

Get (持続 ID) 関数と

セキュリティ

ありがちな落とし穴

- Get (持続 ID) 関数を使えばログインの手間を省けるのでは？
- Get (持続 ID) 関数さえ使えばセキュリティが向上するのでは？

これって本当？



スナップショットリンク

iPad や iPhone 上にスナップショットリンクを作成し、開くことができます。スナップショットリンクは、同じ対象レコード、レイアウト、形式、ソート順でレコードを保存します。



FileMaker グラフ

積み重ね縦棒グラフ、正負縦棒グラフ、積み重ね横棒グラフ、散布図、バブルグラフの 5 種類の新しいグラフをはじめ、10 種類のグラフ形式を利用できます。



オブジェクトフィールドの機能拡張

FileMaker Server でデータベースをホストしている場合、データストレージの限界を気にせず、動画や音楽をデバイスからすぐにストリーミングできます。



安全なデータアクセス

FileMaker Pro 12 の新しい GetPersistentID の計算により、データベースへのアクセスを特定の iPad や iPhone だけに限定できます。



より多くの言語で

FileMaker Go はオランダ語とスウェーデン語でも使用できるようになり、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語を含む合計 9 か国語に対応しています。



次のステップ

- 詳しい [Web セミナー](#) を見る
- [Starter Solution](#) を見る
- FileMaker Pro 12 の [無料評価版](#) を入手する

かんたんログイン

- 携帯IDだけで利用者を認証する設計

かんたんログインは危険

- なりすましが可能（セキュリティ上の問題がある）
- かんたんログインに起因するセキュリティ事故の事例も過去に多数

Get (持続 ID) 関数の罨

- Get (持続 ID) 関数で取得した値だけで利用者を認証する設計は危険
- 場合によってはGet (持続 ID) 関数ではなく Get (UUID) 関数を使って実装すれば済むケースも

Get (持続 ID) 関数と プライベート

持続IDとプライバシー

- Get (持続 ID) 関数の戻り値は端末に固有のID番号
- 広範な用途で共通して使われる唯一無二のID番号はプライバシーの問題をひきおこす

どうすればよい？

- Get (持続 ID) 関数の戻り値をそのまま保存して使わない
- 例えば、Get (持続 ID) 関数の戻り値にソルトをつけてハッシュ値を生成
- 関数自体がソルトを引数として与えないと使用できない仕様が望ましい？

まとめ

- Get (持続 ID) 関数で取得した値だけで利用者を認証する設計は危険
- 広範な用途で共通して使われる唯一無二のID番号はプライバシーの問題をひきおこす

参考

- 安全なウェブサイトの作り方 改訂第5版
(情報処理推進機構)

[http://www.ipa.go.jp/about/press/
20110406.html](http://www.ipa.go.jp/about/press/20110406.html)

参考

- 2011年版 10大脅威 進化する攻撃 . . .
その対策で十分ですか？（情報処理推進機構）

<http://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2011.html>

参考

- 今こそケータイID問題の解決に向けて
(高木浩光@自宅の日記)

[https://takagi-hiromitsu.jp/diary/
20100619.html](https://takagi-hiromitsu.jp/diary/20100619.html)

参考

- ID番号は秘密ではない。秘密でないが隠すのが望ましい。なぜか。（高木浩光@自宅の日記）

<https://takagi-hiromitsu.jp/diary/20120303.html>